



ひがしくるめ

今年(令和2年)は市制施行50周年

令和2年(2020年)

10 / 1 号

No. 1267

毎月1日・15日発行

市制施行50周年記念ロゴマーク

発行/東久留米市 編集/企画経営室秘書広報課 〒203-8555 東久留米市本町3-3-1 ☎042-470-7777(代) ホームページ <https://www.city.higashikurume.lg.jp/>



令和2年10月1日

市制施行50年を迎えました

【写真】左上:黒目川の桜、右上:南沢湧水群(沢頭湧水)、右下:南町緑地保全地域、左下:ダイヤモンド富士(富士見テラスから)

10月1日(木)から夕焼けチャイムの放送時間が、午後5時20分から4時20分に変更されます。

市制施行50周年記念表彰・令和2年度表彰 功労者を表彰します

市では、市の公益の増進に寄与し、市民の生活と文化の向上に特に功労のあった方を表彰します。

表彰される方は次の通りです(敬称略・順不同)。

- ▼記念功労者＝新藤智子、村野成美、梅本富士子、小沢文世、荻野寛、寺本亮洞
 - ▼特別功労者＝野島善司、沢西清雄、齋藤國良、永田昇、直原裕、櫻木善生、細谷祥子、小山實、近藤誠二、井上敏博、現王園成夫、松本清、石橋幸滋、小玉剛、横山和男、平山桂子、鈴木久佐子、横井祐、栗林弘、三浦昌子、長田菜穂美、横山隆徳、濱名言實、坂本和彌
 - ▼産業功労者＝岩崎俊彦、村野喜安
 - ▼技能功労者＝染谷新次、柳本壽秀
 - ▼保健衛生功労者＝足立圭司、大野誠二
 - ▼社会福祉功労者＝大久保榮
 - ▼防災功労者＝野島慎司、中村智弘
 - ▼行政功労者＝荒関友子、斎藤利之、菅沼法子
 - ▼住民自治功労者＝佐藤輝文
 - ▼納税功労者＝伊坂輝雄
 - ▼環境功労団体＝東久留米水辺の生きもの研究会
 - ▼市民体育功労者および団体＝伊東毅、川崎三春、長谷川正次、柳瀬正明、グロープライド
 - ▼文化功労者＝井上淑子
- 詳しくは秘書広報課秘書係☎470・7712へ。

市制施行50周年にあたり

東久留米市長

並木克巳



東久留米市は本年、市制施行50年という記念すべき節目を迎えました。この節目を市民の皆さまと迎えられたことは大変喜ばしいことであり、今日の東久留米市を築いてこられた先人の皆さまのご尽力に深く感謝を申し上げます。また、この節目を単なる通過点ではなく、新たなスタートとして捉え、更なる市の発展の原動力になりたいという思い

東久留米市は本年、市制施行50年という記念すべき節目を迎えました。この節目を市民の皆さまと迎えられたことは大変喜ばしいことであり、今日の東久留米市を築いてこられた先人の皆さまのご尽力に深く感謝を申し上げます。また、この節目を単なる通過点ではなく、新たなスタートとして捉え、更なる市の発展の原動力になりたいという思い

さて、市制施行された昭和45年、市の人口は約7万8000人でしたが、現在は約11万7000人となっております。駅周辺を始め、この50年間でまちの様子は大きく変わってきております。一方で、湧水や清流をはじめとする豊かな自然環境は市の大きな魅力となっております。激動する社会情勢のなか、本市も今後、さまざまな変化が訪れるかと思われませんが、先より継承された東久留米市の貴重な財産を大切にしながら、まちの発展に取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症により、大変厳しい状況ではありますが、次の50年を展望しながら、「夢と希望の持てる元気なまち」の実現に向けて、市民の皆さまとともに歩んでまいります。

《今号の主な内容》

- ・市職員を名乗ってウイルス感染を狙う電子メールにご注意を
 - ・私立幼稚園等の無償化・補助制度のご案内
 - ・高齢者の見守り・声掛けの関連事業をご案内します
 - ・市制施行50周年記念特集
 - ・新型コロナウイルス感染症相談窓口
- 2面 3面 4面 5～8面 12面